

第3回 地域密着型デイサービス運営推進会議 報告書

開催日時	平成29年9月28日 14:00～15:30
開催場所	桜町高齢者在宅サービスセンター 2F
参加者	ご利用者家族： 利用者 ご家族 B様（2回目） 利用者 ご家族 D様（2回目） 地域住民代表： 行政書士 C様 所在地管轄職員： きた地域包括支援センター 職員（以下：包括職員） 桜町センター職員： センター長 認知症対応型通所介護管理者（以下：管理者） 事務員
司会進行	認知症対応型通所介護管理者
書記	事務員
<p>【議事録】</p> <p>1. 開会挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員のご紹介。 ・職員紹介 <p>2. ヨハネ会高齢福祉部門の地域における公益的な取り組みについて（センター長）※添付資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人について ・社会福祉法の改正にて、地域における公益的な取り組みを実践する責務が求められている。 → 高齢福祉部門での「フィッティングサポート」の実践について報告。 <p>3. 認知症対応型デイサービスについて（管理者）※添付資料</p> <p>① 利用率等の報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回報告時より、利用率が上がって目標の75%に近づいている。 ・短期記憶障害の進行した方や前頭側頭型認知症の方が毎日利用することで、利用率上がっているが、利用人数自体は減少している。 ・平均年齢は変わらず、要介護度は重度の方が増え、要介護1の方は減少している。 ・今後は入所検討される方も増えると見込まれる。 <p>② 8月の離設事故について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一階にて活動後、二階に移動した際にトイレに行かれたご利用者様が部屋に戻っていないことにしばらく気付かず、外に出てしまう事故があった。 ・警察に連絡を入れた時には、すでに警察に保護されていて事なきを得た。 ・普段おだやかな利用者だったことで職員が目が届いていなかったこと、各出入り口の施錠をしっかりとしていなかったこと、警察に連絡するまで時間がかかったこと等が反省される。 ・C様・・・離設発見後、何分ぐらいたったら警察に通報する等のルールを決めておいた方が良いのではないか。 	

- ・ B 様・・・自分の家族も何かあったら交番に行くということは頭の中にあるようだ。
家族は、デイサービスにいる間は安心だと思っている。

4. 桜町センター通所介護部門の緊急時の対応について（管理者）

- ① 利用者個別の連絡体制。
 - ・ 緊急連絡カードを提出してもらっている。
 - ・ 「WEB171」の活用を案内している。
- ② 「みまもりあい♡プロジェクト」、「みまもりあいステッカー」の案内。
- ③ 自宅で心配のあるご利用者様には顔写真入り連絡先カードを警察に登録しておくようお勧めしている。

5. 意見交換、その他

- ・ 管理者・・・ボランティアが増え、中には有料ホームに勤務していた経験者の方や、家族の介護を経験した元ご利用者様のご家族もいて助かっている。
- ・ C 様・・・家族会 OB など介護経験者や当事者が集まる機会などがあると良いのではないか。
- ・ D 様・・・自分に似たケースの方の話や具体的な情報など聴くことはとても参考になる。
色々な形の交流があると良い。

6. 次回開催予定： 2018年3月頃

以下 余白